

4. 外壁材

Ⅲ地域(県南内陸部)

外壁材	サイディング張り	メーカー	材質	厚さ		
グ レ ード	R1	セラディール16	横張(金具)	K-MEW	窯業系	16mm
	R2	ガルフィーユ	横張	アイジー	ガルバ鋼板系	15mm
	R2-SP	ガルスパン	縦張	アイジー	ガルバ鋼板系	15mm
	R3	はる一番	横張	K-MEW	ガルバ鋼板系	15mm
	R3-SP	はる一番	縦張	K-MEW	ガルバ鋼板系	15mm

ガルバ鋼板

耐食性に優れたガルバ鋼板^{※1}を全商品に採用

従来の亜鉛めっき鋼板に比べ3~6倍^{※2}の寿命が期待できます。
特に、酸性雨、酸性雪で威力を発揮します。

●ガルバ鋼板^{※1}の表面

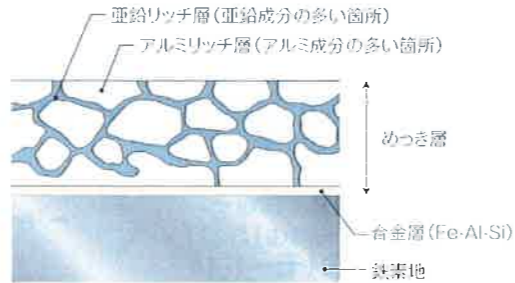
ガルバ鋼板^{※1}のめっき層は、粒状のアルミリッチ層を亜鉛リッチ層が網目状に取り囲んでいる構造になっています。
ガルバ鋼板^{※1}はめっきに含まれる亜鉛とアルミニウムが最もバランスよく機能する組成となっており、優れた耐食性を発揮します。

亜鉛

鉄が錆びる前に自ら酸化物・水酸化物になり鉄素地を保護します。
これを「犠牲防食作用」と呼びます。

アルミニウム

めっき表面に「不動態被膜」を形成し鉄素地を保護します。



●めっき量

めっきはAZ150(めっき付着量150g/m²)を採用。AZ120に比べめっきの付着量が多く、より高い耐食性を発揮します。

ポリイソシアヌレートフォーム

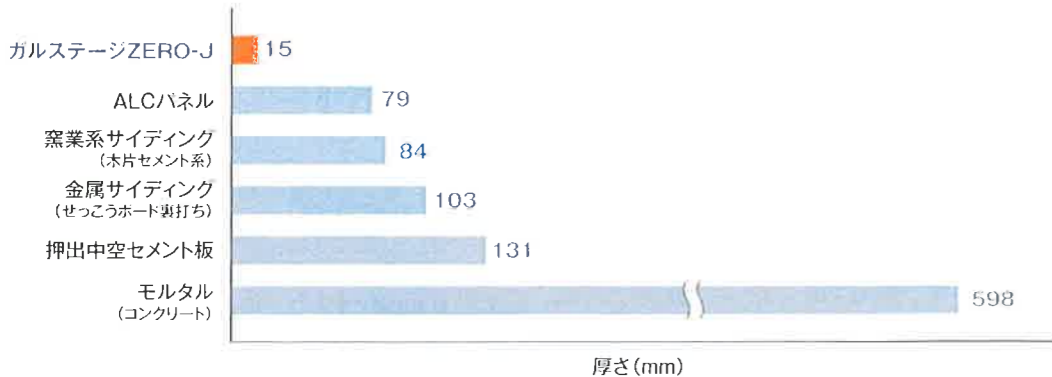
ポリイソシアヌレートフォームは高い断熱性を発揮します

●断熱性

15mm厚のガルステージZERO-J(熱貫流率1.62W/m²K)と同等の断熱性能を得るためには、窯業系サイディングの場合は約84mm、モルタルの場合は約598mmの厚さが必要になります。
断熱性が高いので暖房費などの光熱費を削減でき、省エネルギーで、CO₂の削減に貢献します。



■ガルステージZERO-J(15mm)と同等の断熱性能を得るために必要な厚さ^{※3}
(注)ガルステージZERO-J以外の値は熱伝導率から算出。



●R2 標準外壁材(ガルバリウム鋼板製サイディング)

アイジー断熱サイディングの特長

外壁材と断熱材をひとつにした独特のサンドイッチ構造

金属サイディングは、軽量で断熱性に優れた外壁材です。
雨や雪にも強く、寒冷地における凍害の心配がありません。
その理由は、アイジーオリジナルのサンドイッチ構造にあります。
金属サイディングは、3つの材料の組み合わせによる、一体成型品です。

表面材

- ガルバ鋼板^{※1}

塗装の種類

- インクジェット塗装
- ツートン塗装
- シンクロレイヤー塗装
- 単色塗装

しん材

- ポリイソシアヌレートフォーム

裏面材

- アルミライナー紙

新築&リフォーム

金属の質感を全面に表現したものや、石積み調、塗り壁を表現したものまで幅広いラインナップを揃え、より多くの建物に最適なデザインの外壁材をお選びいただけます。
耐火認定も充実し、新築からリフォーム、住宅から非住宅まで幅広くご使用いただけます。



●R1 標準外壁材(窯業系サイディング16mm金具止工法)

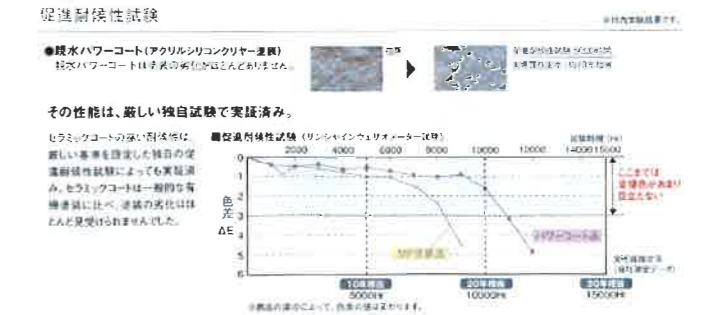
セラディール・親水パワーコート



耐候性

パワーコートが紫外線をガードして、色あせ・日焼けを抑えます。

アクリル有機塗料の中でも、優れた耐候性をもったパワーコート。薄層の上に高圧水系タイプの紫外線吸収剤入り「アクリルシリコンリキナー塗装」が着色層をしっかりと保護。色あせが少なく、塗り替えの必要性が低減されます。



外壁材の選定について

雪国において、特に多雪地帯において外壁材をどのような素材で選ぶかは、とても重要な選択事項です。なぜならば、それがその後のメンテナンス費用に大きく影響してくるからです。
お客様の中には様々な住宅雑誌の写真を見て素敵な外観デザインを夢見ている方も多くいらっしゃるでしょう。どんなデザインでもどんな素材でも予算があれば、ご希望にお応えすることは可能です。でも出来上がったその仕上がり状態をメンテナンスで長年に渡って維持することは至難の業です。どんな素材を選択しても必ず一長一短あるものです。メンテナンスが不要な家などあり得ないと思って載いた方が無難でしょう。
問題は完成後に掛かるメンテナンス費用をいかに抑えるかではないでしょうか。外壁や屋根の工事には足場が不可欠で、これが高額になる最大要因です。これらの工事の回数をいかに少なく出来るかを考える事が重要です。一概に「この製品が適材です。」とは言えませんが、お客様の要望を加味しながら、立地条件に最適な素材をご提案させて頂きたいと考えております。